

京王電鉄株式会社など3団体

第1 監査の目的

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項に基づき、都が補助金等を交付している団体について、対象事業が補助等の目的に沿って適切に行われているかを監査する。

第2 監査の対象

1 監査対象団体及び局

区分	監査の対象	実地監査期間	監査の範囲
団体	京王電鉄株式会社	令和元年10月24日及び25日	平成29年度及び平成30年度の補助対象事業
	京浜急行電鉄株式会社	令和元年10月24日及び28日	
	京成電鉄株式会社	令和元年10月25日及び28日	
局	都市整備局	令和元年10月23日及び29日	

（注）以下、京王電鉄株式会社を「京王電鉄」と、京浜急行電鉄株式会社を「京急電鉄」と、京成電鉄株式会社を「京成電鉄」という。

2 団体の概要

団体の概要は表1のとおりである。

（表1）各団体の所在地、人員及び主な事業（平成31年3月31日現在）

団体名 （設立年月）	所在地	人員	主な事業
京王電鉄 （昭和23年6月）	東京都多摩市関戸 一丁目9番地1	役員22名 従業員2,549名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道事業 ・ 土地、建物の賃貸業・販売業
京急電鉄 （昭和23年6月）	東京都港区高輪 二丁目20番20号 （注）	役員19名 従業員2,793名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業 ・ 不動産事業 ・ レジャー・サービス事業 ・ 流通事業
京成電鉄 （明治42年6月）	千葉県市川市八幡 三丁目3番1号	役員21名 従業員1,665名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道による一般運輸業 ・ 土地、建物の売買及び賃貸業

（注）京急電鉄は、令和元年9月に神奈川県横浜市西区高島一丁目2番8号に移転した。

3 都との関係

都は、京王電鉄など3団体に対し、平成29年度に2億1,307万余円、平成30年度に7,330万余円の鉄道施設耐震対策事業費補助金を交付している。

補助事業の概要は、表2のとおりであり、各団体に対する補助金の交付額は、表3のとおりである。

(表2) 補助事業の概要

補助事業名	補助の目的	補助要綱名	対象経費及び算定方法
鉄道施設耐震対策事業	鉄道利用者の安全確保を図るとともに発災時における緊急応急活動の機能を確保する。	東京都鉄道施設安全対策事業費補助金交付要綱	鉄軌道事業の用に供する鉄軌道駅の建築物及び緊急応急人員輸送の機能維持若しくは鉄道施設の機能維持のために必要最小限の範囲の構造物における柱、基礎等の補強又は落橋防止により耐震対策を行う事業に必要な経費のうち、本工事費及び附帯工事費の3分の1以内

(表3) 団体別交付額

(単位：千円)

団体名	交付額		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
京王電鉄	5,106	-	73,306
京急電鉄	102,490	106,666	-
京成電鉄	85,815	106,412	-

第3 監査の結果

1 補助対象事業の執行に関する事項

本監査では、団体の補助対象事業について、主に、補助金額が補助金交付要綱に沿って適正に算定されているかなどの着眼点から、総勘定元帳、伝票、証ひょう等を抽出により検証した。

また、補助対象となる駅又は構造物の工事について、補助金の交付申請、決定、確定等に関する事務手続のほか、工法選定、積算、工事監理等が適切に行われているか技術的な着眼点から検証した。

その結果、監査を実施した限りにおいて、指摘及び意見・要望事項は認められなかった。

(1) 事業実績

東日本大震災において鉄道施設等の都市施設に甚大な被害が生じたことを受け、都では、平成25年度から、鉄道施設の耐震補強に対し、国と協調して補助を実施している。

京王電鉄など3団体に対しては、各団体の耐震補強工事に応じて、平成25年度以降、順次補助を実施してきているが、平成29年度は、①京急電鉄における新馬場第3高架橋及び新馬場第4高架橋（いずれも新馬場・青物横丁間）並びに平和島駅構内高架橋に係る耐震補強工事、②京成電鉄におけるお花茶屋駅駅舎に係る耐震補強工事に対して、それぞれ補助を実施した。

平成30年度は、京王電鉄における片倉架道橋（北野・京王片倉間）及び北野第1架道橋（北野・京王八王子間）に係る耐震補強工事に対して、補助を実施した。

第4 補助対象事業の概要

1 事業実績

団体名	年度 (平成)	対象駅又は構造物	工事概要
京王電鉄	28	中河原第3高架橋	4本：鋼板一面補強
	30	片倉架道橋	2基：せん断補強鉄筋挿入
		北野第1架道橋	9本：鋼板巻立て
京急電鉄	28	品川駅構内第2橋梁	4本：鋼板一面補強
		品川駅構内A高架橋	2本：RB工法（注）、14本：鋼板一面補強
		JR跨線橋部高架橋	3本：RB工法
		品川高架橋	1本：RB工法
		新馬場第3高架橋	9本：鋼板巻立て
		新馬場第5高架橋	3本：鋼板巻立て
	29	新馬場第3高架橋	20本：鋼板巻立て
		新馬場第4高架橋	2本：鋼板巻立て
		平和島駅構内高架橋	18本：鋼板巻立て
京成電鉄	28	千住大橋駅高架橋	4本：鋼板一面補強、12本：モルタル吹付補強
		江戸川駅高架橋	18本：鋼板一面補強
	29	お花茶屋駅駅舎	ブレース材による補強等

(注) RB（リブバー）工法

鉄筋コンクリート柱等に対して補強鋼材を柱外周に配置し、柱四隅で定着することにより、せん断及びじん性補強を行うもの。